

AAMI BMET of the Year Award

2026



AAMI Announces 2026 Award Winners

<https://aami.org/news/aami-2026-award-winners-foundation-htm/>



当会会員で監事の吉岡 淳 氏（仙台赤十字病院）がアメリカの先進医療機器学会（Association for the Advancement of Medical Instrumentation : AAMI）で「AAMI BMET of the Year Award」を受賞されました。AAMIでの受賞は**日本人初の快挙**となります。心よりお祝い申し上げます。

吉岡氏から受賞のコメントが届いているのでご紹介させていただきます。

会員の皆様、こんにちは。日本赤十字社 仙台赤十字病院の吉岡淳です。

私はこれまで約30年間にわたり、私立、国立大学病院など、様々な背景を持つ医療機関で臨床工学技士としてのキャリアを歩んでまいりました。一貫して、人工呼吸器やECMO、血液透析といった生命維持管理装置の専門領域に携わり、一分一秒を争う臨床の現場で技士としての使命を果たしてきました。

臨床現場での業務に邁進する一方で、臨床工学技士養成校において次世代の育成にも力を注いできました。未来の医療を支え、発展させていくためには、後に続く若い力を育てることが不可欠であると強く信じているからです。教育は、私のキャリアにおける最重要の柱の一つとなっています。

また、日々の臨床や教育にとどまらず、研究活動や学術論文の執筆、学会発表、さらには医療機器開発にも取り組んでまいりました。これらの活動を通じて、日本における医療安全の向上と、現場で働く医療従事者の負担軽減に少しでも寄与できるよう、現在も挑戦を続けています。

私たちが日々向き合う臨床工学の技術は、いまや世界の医療の発展や患者ケアの向上に直結しています。これまでの私の経験や、当院での取り組み、そして社会への貢献が、全国の、そして世界の医療をより良くする一助となれば幸いです。

赤十字の精神のもと、命を守る最前線に立つ会員の皆様と共に、これからも臨床工学の未来を切り拓いていきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

日本赤十字社 仙台赤十字病院 吉岡 淳